

国立大学法人島根大学経営協議会（第55回）＜議事要録＞

日 時 平成25年3月14日（木）14：00～16：25
場 所 本部5階大会議室
出席者 小林学長，塩飽理事，肥後理事，竹内理事，井川理事，両角理事，江口理事
有澤委員，梶田委員，近藤委員，中村委員，福島委員
〔陪席：山崎監事，宮脇監事〕

議 題 1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部改正について

○ 塩飽理事から資料に基づき，学内組織の見直しにより平成25年4月1日からセンター等を機構化することについて，その目的及び見直し後の運営体制等について説明があった後，教育・学生支援機構の概要について肥後理事から，研究機構，国際交流機構及び学術情報機構の概要について竹内理事から，それぞれ説明があった。

続いて，総務部長から資料に基づき，センター等の機構化に伴う国立大学法人島根大学管理学則の一部改正について，改正内容等の説明があり，審議の結果，承認された。

議 題 2. 職員就業規則等の一部改正について

○ 総務部長から資料に基づき，改正高年齢者雇用安定法及び改正労働契約法への対応及び医学部附属病院に勤務する医師，看護師の処遇改善等に伴う就業規則等の一部改正について，改正の趣旨及び改正内容等の説明があり，審議の結果，承認された。

議 題 3. 役員給与規程等の一部改正について

○ 総務部長から資料に基づき，役員給与規程及び役員退職手当規程等の一部改正について，改正理由及び改正内容等の説明があり，審議の結果，承認された。

議 題 4. 平成25年度国立大学法人島根大学年度計画について

○ 塩飽理事から資料に基づき，平成25年度の年度計画案について，計画案作成の経過及び計画案の概要について説明があった後，意見交換が行われ，学外委員から次のとおり意見等があった。

- ・年度計画案は大変良く書かれているが，各部局がどの計画に該当しているかをわかりやすくするため，部局別に整理した一覧表があると良いのではないかと。
- ・No.49（附属学校における幼小中一貫教育に係る年度計画）について，単なる一貫教育の実施に留まらず，幼小中の区切りや各課程におけるカリキュラム，指導の在り方にまで切り込んだ一貫教育プログラムの開発等に取り組んで欲しい。
- ・県外学生の割合が高いことを考慮すると，今後は県外における入試広報の強化が重要になるのではないかと。
- ・県内から入学する学生数は限られており，今後増加が見込めないとすると，関東，関西や北九州地域から優秀な学生を確保できるよう，島根大学の「売り」を広報する必要がある。どうやって広報するかではなく，島根大学のプレステージを高めるための「売り」が必要である。

○ 最後に，各委員からの意見を参考に改めて役員会で審議の後，必要な修正を加えた上で，届出・公表することが承認され，修正の内容については学長に一任することを確認した。

議 題 5. 平成25年度予算配分（案）について

報告事項 2. 平成25年度予算の概要について

○ 財務部長から資料に基づき，平成25年1月29日に閣議決定された平成25年度政府予算で予定されている本学予算の概要及び主な増減要因等について説明があった。

- 続いて、財務部長から資料に基づき、平成25年1月30日開催の経営協議会で承認された平成25年度の本学予算編成方針に基づき編成した平成25年度予算配分（案）について、各事項別の予算の概要及び増減のポイント等の説明があり、審議の結果、承認された。

議 題 6. 平成25事業年度長期借入金及び償還計画の認可申請書（案）並びに長期借入金に伴う抵当権の設定について

- 財務部長から資料に基づき、附属病院の設備整備等のため必要となる資金の長期借入と償還計画の認可申請及び長期借入に伴う抵当権の設定について説明があり、審議の結果、承認された。

議 題 7. 内中原宿舎の廃止について

- 財務部長から資料に基づき、老朽化が著しい内中原職員宿舎のうち未入居の1戸については、廃止し取り壊すとともに、現入居宿舎3戸については、退去後順次廃止し、取り壊すことについて説明があり、審議の結果、承認された。

議 題 8. 島根大学キャンパスマスタープラン（案）について

- 財務部長から資料に基づき、新キャンパスマスタープランの目標、基本方針、現状と課題等の説明があり、審議の結果、承認された。

報告事項 1. 寄附講座の設置及び寄附研究部門の存続期間の更新について

- 塩飽理事から資料に基づき、株式会社日新からの寄附により総合理工学研究科に日新・木質建築学寄附講座を設置すること及び出雲市からの寄附により医学部附属病院腫瘍センターに寄附研究部門として設置している腫瘍臨床研究部門の存続期間を本年4月以降5年間更新することについて報告があった。

報告事項 3. 古代出雲文化フォーラムについて

- 学長から、3月3日に開催した古代出雲文化フォーラムについて、実施状況及び当日回収したアンケートの結果等について報告があり、協力へのお礼が述べられた。
- 本件に関連し、学外委員から次のとおり意見があった。
 - ・プログラムの構成、ホールの音響及び開催当日のPR等について、適切であったか検証をお願いしたい。
 - ・フォーラムのために作曲された「古代の声」は、今回限りで終わるのではなく、機会を捉えて今後も継続的に演奏して欲しい。

報告事項 4. その他

- 学長から資料に基づき、平成25年度の経営協議会開催日程について報告があった。
- 学外委員から次のとおり意見等があった。
 - ・他大学との連携について質問があり、学長から、医学部で行っている他大学との連携事業の例や鳥取大学及び山口大学と行っている連合農学研究科について紹介があり、連携することによってどのようなメリットがあるのか十分見極めながら進めていきたい旨説明があった。
 - ・本会議の運営について、真に議論が必要なところに十分な時間を割くことができるよう、議題等の精査及び説明方法の工夫等をお願いしたい。